

美山小学校后より



令和 5年 7月 20 日

これからの社会を生き抜くために必要な力とは?

| 学期も終わりを迎え、児童の皆さんはたくさんのことを学び、成長しました。保護者の皆さんには、ご協力いただきありがとうございました。

| 学期は、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、児童たちは元気に登校し、学習や生活面で成長していきました。また、地域の方々からも多くの支援をいただきました。ありがとうございました。



2 学期も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、児童たちが安心して学べる環境づくりに努めて まいります。引き続き、保護者・地域の皆様からのご協力をお願い申し上げます。

いかがですか?これは、話題の生成 AI に『| 学期最終の学校だよりを書いて』と入力したところ、数秒で返してきた 文章です。こういった定型的な文章を書いたり、文章を要約したりする作業は、まずまずの精度で AI に作業をさせるこ とができます。有名な書籍であれば、まるで小学生が書いたような読書感想文も書いてくれるとか?

急速に AI が進化してきていることで、近い将来、今ある事務仕事の数割が無くなるという予想もあるそうです。宿題 やレポートを AI にさせて提出するなどの問題(課題)も出てくることでしょう。使う側のモラルが問われますね!

さて、本当に社会の変化のスピードが速くなってきました。では、この社会を生き抜くには、今、子どもたちにどのような力をつけていけば良いのでしょうか?

6月28日の京都新聞に本校の修学旅行報告会の記事が載りました。タブレット端末とモバイルルーターを使った自由 行動の報告会です。あるグループは道に迷いタブレット端末を使って集合場所を探したり、またあるグループは外国人観 光客と翻訳アプリを使ってコミュニケーションを取ったりしました。小さなことかもしれませんが、臨機応変に ICT を使 って目の前の課題を乗り切る、そんな力をつけていっているのだと嬉しく思いました。

長期休み、『これからの社会を生き抜くにはどんな力が必要だろう?』そんな『問い』を親子で対話してみてはいかがでしょうか?そして、休み明けにどんな会話をされたのか、聞かせていただけると嬉しいです。

最後になりましたが、I 学期間温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。2 学期も美山小学校は子どもたちのよりよい成長に向け、チャレンジをしていきたいと思います。引き続きよろしくお願いいたします。



校長 榊 貢

※生成 AI:学習したデータをもとに新しいデータを生成する「人工知能」の一種です。具体的には、新しいデジタルの画像や動画、オーディオ(音声/音楽など)、文章やコードなどのテキストを生成する AI、もしくはこれらを組み合わせて生成する AI のことを指します。

◆6年生修学旅行◆

6月 I5日(木)・I6日(金)に6年生が修学旅行に出かけました。I日目は、まず奈良公園に向かい、グループごとに分かれてフィールドワークを行いました。

子どもたちが楽しみにしていた、お土産の買い物タイムでは、家族のことを思い浮かべながらお土産を吟味する真剣な表情や、買ったものを嬉しそうに報告し合う姿が見られ、楽しい思い出を作ることができました。

2日目は、大阪市の海遊館に向かい、悠々と泳ぐジンベエザメに 見とれたり、珍しい海の生物を興味深く観察したりしていました。 午後には、神戸市の「人と防災未来センター」で、阪神淡路大震災 を体験された方の話を直接聴かせていただいたり、地震をはじめと した災害やその備えについて、展示物を見ることを通して学んだり することができました。









◆4 年生グリーンワールド◆

6月8日(木)・9日(金)に4年生が芦生自然体験教室「グリーンワールド」に行ってきました。当日は、天候の崩れが心配されたものの、活動中に大きく降られることもなく、芦生の自然を満喫することができました。子供たちは、事前学習で、自分たちの生活で使う水はどこから来るのかという問いから、学校近くを流れる由良川の源流域にある芦生原生林に目を向け、森のイメージを膨らませながら活動にのぞみました。

芦生もりびと協会の皆さんや京都大学の皆さんにガイドしてもらい、貴重な植物についてやその植物群を保全するための課題などについても学ぶことができました。

2日目は、トロッコ道を散策したり、資料館で芦生の動物たちの生態を学んだりした後、芦生山の家の人に教わりながら、飯盒でご飯を炊いてカレーをいただきました。

この 2 日間で美山の貴重な自然を見て、触って、聴いて、嗅いで感じるとともに、仲間との協力や地域の人との関わりを学ぶことができました。



◆5 年生シーワールド◆

6月25日(日)から27日(火)の3日間、5年生が福井県 小浜市の国立若狭湾青少年自然の家に海の体験活動「美山っ子シ ーワールド」に行きました。

5年生は、自分のことは自分ですること、仲間と力を合わせること、若狭の海のすばらしさを体験することなどを目標に、行事にのぞみました。

1日目は、ボート活動をしました。ボート置き場から浜まで、 高低差のあるところを友達と力を合わせて移動させたり、ペアで 息を合わせてオールを漕いだり、初日から「協力」することの大 切さを感じた子どもたちでした。2日目は、カッター活動や水泳 を行いました。水泳では、施設の海開きイベントともタイミング が重なり、施設のある福井県のテレビや新聞で報道されるなど、 例年とはまた違った思い出ができました。3日目は、磯観察でヤ ドカリやヒトデ、ウニ、ウミウシなど、若狭の海ならではの生き 物に出会うことができました。

3日間の活動を通して、一人一人の成長と仲間との絆を深める ことができた5年生シーワールドとなりました。















◆寄付をいただきました◆

このたび、ここ美山に工場を構えておられる宇治電器工業株式会社様より、京都銀行様を通じて、大型テレビスタンド、映像機器、カラーコーン・バー等の寄付をいただきました。5月 | | 日 (木)には、代表取締役 里村 和樹 様、京都銀行の方に来校いただき、贈呈式が行われました。

社会科の工場見学などでもお世話になっていることや、ここ美山から世界につながるお仕事をされていることなど、地域の企業としての思いなども聞かせていただきました。寄贈いただいた物品は大切に使わせていただきます。ありがとうございました。



◆♪笹の葉さ~らさら~、軒端にゆれる~♪◆

もうすぐ七夕という 6 月末日、1 年生がボランティアサークル「ほのぼの」さんと一緒に、七夕飾りを作り、笹(竹)に飾り付けました。和紙や折り紙を折ったり、切ったり、貼ったりしながら、素敵な七夕飾りが完成し、子どもたちは嬉しそうに、一つ一つていねいに笹(竹)に結んでいきました。

飾りがついた笹(竹)は、みんなの思いが届くようにと七夕 の日まで玄関に飾りました。





▶授業参観·PTA 会員研修会◆

7月4日(火)に授業参観を行いました。今回もたくさんの方に参観をいただきありがとうございました。授業参観の後には、200人座談会「人の命とは 人生とは 95 年生きた地域の先輩と共に語る」と題して、鶴ケ岡にお住まいの岡本勝さんを講師に PTA 主催の会員研修会も行われました。全校児童も一緒に話を聞かせていただき、戦争体験を通して、人として生きるために暴力は絶対に許されないこと、いつも相手の立場になって考えることの大切さなどをていねいに語っていただきました。

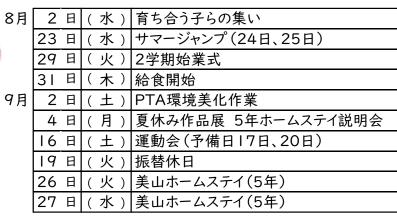
1年生から6年生、そして大人まで、95年の人生年表をもとに話された岡本さんのお話に引き込まれ、いつまでも聴いていたくなる座談会となりました。





8月・9月の行事予定





行事予定につきましては、今後、諸々の都合により予定を変更をする場合 がありますので、ご了承くださいますようお願いいたします。